

日・アルゼンチン共同声明(骨子)

二国間関係

2016年11月21日

- 普遍的価値に基づき二国間関係の更なる強化を再確認。「戦略的パートナー」として緊密に協力していくことを確認。政策協議の年次開催で一致。
- 両国の貴重な架け橋である日系社会の存在を評価。
- マクリ大統領の訪日の意向を歓迎。首脳・外相・閣僚レベルでの交流を深化。
- 二国間経済関係強化のための、投資協定交渉の早期妥結を含む法的枠組み整備及び官民経済政策対話の実施。
- 日本の投資促進に向け、緊密に協力することを確認。マクリ大統領は、NEXI貿易保険付保全面再開や、JETRO駐在員の派遣再開等、日本の取組を歓迎。各種協力覚書(JOIN、JETRO)の署名を歓迎。日本式マネジメントに関する技術協力(JICA)の採択を確認。
- 貿易の促進。安倍総理は、福島第一原子力発電所での事故後に適用された輸入要件の再検討の決定を評価。
- スポーツ、文化、観光、研究・教育等の分野での交流の深化に向けて協力。 等

国際場裡における協力

- 安倍総理から、平和安全法制・積極的平和主義につき詳述。マクリ大統領は、国際の平和と安全への日本の建設的な貢献を歓迎。
- 北朝鮮による核実験及び弾道ミサイル発射を最も強い表現で非難。挑発行動の自制を要求。新たな安保理決議の採択に向けて協力する決意を表明。また、北朝鮮に対し拉致問題の解決を求めた。
- 普遍的に認識された国際法の諸原則に従い、平和、安定、安全、航行及び上空飛行の自由の維持並びに紛争の平和的解決の重要性を強調。
- 核軍縮・不拡散の協力強化を確認。IAEAの役割の重要性を確認。
- WTO、G20、パリ協定、女性の活躍等に関する協力。 等